東京工芸大学 TOKYO POLYTECHNIC UNIVERSITY

2024年度

編入学試験（一般型） 学生募集要項

工学部※1

機械コース
電気電子コース

※1 情報コース 建築コースは募集しません。

○出願にあたっては、12月18日（月）までに入試課にご相談（連絡先は最終ページ参照）ください。

東京工芸大学の理念

東京工芸大学の前身は、1923 年（大正 12 年）に設立された、財團法人 小西寫眞専門学校です。小西寫眞専門学校は、小西本店（現在のコニカミノルタ株式会社）代表の七代 杉浦六右衛門が創立した旧制専門学校で、創立者の父で小西本店創始者の六代 杉浦六右衛門が提唱していた「時勢の必要に応ずべき写真術の実技家及び研究家を養成し、併せて一般社会における写真術の向上発達を図る」という理想と遺志を後継し実現するために設立されました。また、初代校長、結城林蔵は、「学理及び技術に通じたゼントルマンを養成する」という教育理念を掲げておりました。

すなわち本学は、こうした創設者の建学の精神と初代校長の教育理念の下に、当時の最先端メディアの一つである写真を広く社会に普及させること、ならびにそれをリードする教養と人徳を備えた人材の育成を目的としていたのです。

さらに本学は、その創立当初から写真技術（テクノロジー）と写真表現（アート）の融合を目指していた先駆的な学校でした。「テクノロジーとアートの融合」、それは今後の社会においても、これまでとは全く違う新しい製品やサービス、文化を創出し、社会をそして人々の生活をも大きく変革する力を秘めています。

本学は、建学の精神を継承しつつ、科学技術の進歩や社会の要請に応じて、数多くの卒業生を社会に送り出すとともに、工学部と芸術学部で構成される本学の特色を生かし、先端テクノロジーとアートの融合を推進するユニークな高等教育機関としてその活動を展開しています。

2023 年に創立 100 周年を迎える東京工芸大学では、創立者や初代校長の思いと大学の歴史の中で脈々と受け継がれてきた教育研究活動のエッセンスを汲み取り、現在の東京工芸大学の全員が持っておくべき理念として、従来の大学の基本理念を再定義し、以下のとおり「東京工芸大学の理念」を新たに制定しました。

東京工芸大学は、

- テクノロジーとアートの融合を推進し、新たな価値を創造します。
- 常に学生の知識・教養・人格の向上に努めます。
- 人々のために、社会の発展のために貢献します。

教育目標

本学は、「東京工芸大学の理念」に基づき、以下に掲げる人材を育成するために、学生ひとりひとりの個性を尊重し、可能性を最大限に伸ばす教育をします。

- テクノロジーとアートの力で、社会の発展のために貢献できる人
- 自分の専門分野以外の事柄についても好奇心を持って学び、社会や産業界の変革にも柔軟に対応することができる人
- 人々の多様性を理解し、高いコミュニケーション能力とリーダーシップを持つ人
- 生涯にわたって学び続け、知識・教養を高めるとともに、人々のために貢献する意志を持つ人
- 本学で学んだこと、身につけたことを自身の言葉で明確に語ることができる人

工学部のアドミッション・ポリシー

１．求める人物像

工学部では、東京工芸大学の教育目標に共感し、工学部のディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけようとする意欲と素養を持った人の入学を期待しています。そのため、以下に掲げる資質を持った入学生を求めています。

①いずれかのコースにおける専門分野の知識や技術を学ぶために必要な基礎的・基本的な知識・技能
②専門分野・工学分野の知識・技術を活かすために必要な思考力・判断力・表現力
③専門分野・工学分野の知識・技術を活かすために必要な主体性および多様な人々と協働できる力

２．入学以前に望まれる学習内容

高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能。特に、以下の学習歴があることが望まれます。

- 数学（「数学Ⅰ」に加えて、「数学Ａ・数学Ⅱ・数学Ｂ」のうち１科目以上）
- 理科（「物理基礎」・「化学基礎」に加えて、「物理・化学」のうち１科目以上）
- 外国語（「英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ」のうち２科目以上）
- 国語（「国語総合・国語表現」から１科目以上、ただし古文および漢文を除く）

３．選抜の基本方針

求める人物像の各能力について、入試区分ごとに以下のとおり評価します。

- 総合型選抜では、課題、面接で評価します。
- 学校推薦型選抜では、推薦書試験方式により、推薦書・調査書、志望理由書、面接もしくは、推薦書・調査書、学力試験、面接または特別推薦書、調査書、面接で評価します。
- 一般選抜では、試験方式により、学力試験または大学入学共通テストで評価します。

編入年次

３年次編入のみ

※認定単位数によっては２年間で卒業できない可能性があります。

※出願にあたっては、12 月 18日（月）までに入試課に事前相談してください。

募集人員

コース	機械	電気電子
募集人員	若干名	若干名

出願資格

次の①～⑤のいずれかの条件に該当する人

①大学を卒業した人または 2024年３月卒業見込の人

②日本の高等専門学校又は短期大学(部)を卒業した人または 2024年３月卒業見込の人

③日本の専修学校の専門課程（修業年限２年以上、授業時間数 1、700 時間以上に限る）を修了した人または 2024年３月修了見込の人

④本学以外の日本の大学に２年以上(休学期間を除く)在学し、60 単位以上修得した人及び 2024年３月にこれに該当する見込みの人

⑤外国において、受験を希望するコースと同系統の 15 年ないし 16 年の課程を修了した人および 2024年３月に修了見込みの人

※留学生の場合、日本語能力試験（JLPT）N2 以上に合格している人、または過去２年以内の日本留学試験（EJU）の日本語（読解、聴解・聴読解）の得点が 220 点以上の人

※留学生の場合、外務省がビザ免除措置を実施している国（在留期間が 90 日）以外の人は、「留学」の在留資格を有することが必要です。

入試日程

入試区分	出願期間※	試験日	合格発表日	入学手続締切日
編入学試験 （一般型）	2024年 ２月２日（金） ～ ２月１４日（水）	2月 22 日（木）	３月１日（金）	３月 15 日（金）

※出願にあたっては、12 月 18日（月）までに入試課にご相談（連絡先は最終ページ参照）ください。

選考方法・試験時間

選考方法	試験時間	配点	備考
筆記試験	10：30～11：30	100 点	数学（微分積分学、線形代数）
面接	１２：３０～	100 点	受験生１名に対し教員２名 １人約 20 分

試験場

東京工芸大学 厚木キャンパス

出願

（1）必要書類

① 志願票　黒のボールペンを使用し記入してください。

② 顔写真　上半身脱帽、最近３カ月以内に撮影したもの(サイズ４㎝×３㎝)顔写真の裏面に氏名を記入してください。　＊この写真を入学後学生証に使用します。

③ 最終学歴の卒業証明書又は卒業見込み証明書。学校に在学中の方は、在学証明書も提出してください。

④ 最終学歴の成績証明書。在学中の方は、履修中の科目が確認できる書類（時間割表等）も提出してください。

※留学生の場合、他に追加資料があります。詳細はお問い合わせください。

（2）入学検定料

30,000 円　出願期間内に、次の銀行口座へ振り込んでください（手数料はご負担ください）。

銀行名称：三井住友銀行 支店名称：厚木支店（595） 種　　別：普通預金 口座番号：5020440 受取人：東京工芸大学（トウキョウコウゲイダイガク）

注１）　振込人名義は志願者本人の氏名とし、氏名の前に以下の出願コースの番号を付けてください。

機械コース⇒1　　電気電子コース⇒2

例）機械コースへ出願する場合 ⇒ 1 コウゲイ タロウ

注２）振り込まれた入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

注３）出願締切日までに入学検定料の入金が確認できない場合は、受験できません。

（3）出願書類の提出と受験票の交付

〇提出先　〒243-0297　神奈川県厚木市飯山南 5-45-1
東京工芸大学　厚木キャンパス事務部入試課　宛
ＴＥＬ：046-242-9520

〇出願方法　市販の封筒に入れ、出願期間内に速達・簡易書留で郵送してください。（締切日消印有効）

〇受験票　出願期間終了後に出願書類の受付が済んだものから順次受験票を郵送します。受験票を受け取りましたら、必ず出願コース、試験日、試験場を再度確認してください。試験当日は受験票を持参してください。なお、願書提出が締切り日直前だった時など、受験票をご自宅に郵送すると試験日に間に合わない可能性がある場合、大学で受験票を保管し、試験当日に試験場でお渡しします（その時は電話で連絡します）。

受験に関する注意

（1）　試験時間中に机の上に置けるものは、受験票・HB の鉛筆（和歌、格言などが印刷されているものは不可）・シャープペンシル・プラスチック製消しゴム・小型鉛筆削り・時計（計算／辞書機能付き時計は不可）・眼鏡・ハンカチ・ティッシュペーパー・目薬です。
携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末は、時計の代わりに試験時間中に机の上には置けません。

（2）　そろばん・電卓・定規（定規の機能を備えた鉛筆などを含む）・コンパスなどの補助具や、電子辞書・携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末・IC レコーダー等の電子機器類は試験中に使用できません。

（3）　電子機器類（電子辞書・携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末・IC レコーダー等）は、試験室に入る前にアラーム等の設定を解除し、電源を切りかばん等にしまってください。

（4）　試験当日は受験票を必ず持参し、着席後は机上の受験番号シールの横に置いてください。また、受験票は合格発表まで大切に保管してください。

（5）　試験開始時刻の１ 時間前から、試験場への入場が可能です。

（6）　交通機関の遅延により、試験開始時刻に遅れそうな場合は、可能な限り交通機関が発行する遅延証明書を受け取ってください。

（7）　遅刻した場合や受験票を忘れた場合は、入試本部の指示を受けてください。

（8）　試験中は試験監督者の指示にしたがってください。指示に従わないと不正行為となることがあります。

（9）　試験開始後は、試験終了時刻まで試験室から退室できません。

（10）昼食は各自で用意してください。

（11）身体に障がいがあり、受験上の特別な措置や入学後の特別な配慮を必要とする人は、出願前に入試課に相談してください。

（12）試験場の下見はできませんので、あらかじめご了承ください。

合格発表

入試区分	合格発表	備考
編入学試験 （一般型）	2024年３月１日（金）	合格者には合格発表日に合格通知書を郵送します。 （掲示による合格発表はありません） 到着は合格発表日の翌日以降となります。

入学手続き

詳細については、合格通知書に同封する「入学手続要項」を参照ください。

（1）入学手続期限

入試区分	手続期限	備考
編入学試験 （一般型）	2024年３月１５日（金）	手続期限までに、入学手続時納付金の振込と、必要書類を郵送してください。

（2）納付金額

項目 ＼ 納期		入学手続時	後期（9月）
学費	入学金	200,000　円	－
	授業料	530,000　円	530,000　円
	施設設備費	145,000　円	145,000　円
	小計	875,000　円	675,000　円
諸会費	学友会会費	7,000　円	－
	後援会会費	9,000　円	9,000　円
	同窓会会費	10,000　円	－
	小計	26,000　円	9,000　円
合計		901,000　円	684,000　円
１年間の学費		1,585,000 円	

（3）納入方法

入学手続書類の中の所定の振込用紙を使って、銀行窓口にて電信扱いで納入してください。

所定の振込用紙を使わず、ATM・インターネットバンキング等で納入することも可能です。

試験場アクセス

東京工芸大学　厚木キャンパス
　神奈川県厚木市飯山南 5-45-1

小田急線「本厚木駅」バスセンター7 番バス乗り場から、神奈川中央交通「東京工芸大学」行き終点下車

所要時間約 20 分

入学者選抜によって取得した個人情報の取扱について

入学者選抜において、当大学が取得した個人情報は、以下の目的に利用します。

（1）入学者選抜(出願処理・試験実施)
（2）合格発表
（3）入学手続
（4）合格者・入学予定者を対象とした各種書類・案内等の送付
（5）入学後の学籍管理等の業務
（6）各種統計資料作成

その他の目的に使用することは一切ありません。

東京工芸大学

入試に関する問い合わせ先
厚木キャンパス事務部 入試課
〒243-0297
神奈川県厚木市飯山南 5-45-1
TEL：046-242-9520(直通)
月～金曜日　9：00～17：00／祝日除く